



2022年8月1日発行 特別号

コミッショナー通信

発行 ボーイスカウト東京連盟 県コミッショナー 村山 大介

第18回日本スカウトジャンボリーの安全な実施について

第18回日本スカウトジャンボリー東京連盟実行委員会では、次の内容について隊指導者から保護者へ説明し、保護者の理解と同意を得た上でジャンボリー会場（大田ベース、八王子ベース）への参加を決定しています。

1 実施前2週間、実施後1週間の家庭における健康観察

実施前2週間に37.5℃を超える発熱などの新型コロナウイルス感染症が疑われる症状があった場合、医療機関におけるPCR検査を実施し、陰性が判明しない場合は参加を見合わせる。

2 参加中、37.5℃を超える発熱が1時間以上続く場合や新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合は参加を中止し、保護者もしくは保護者に代わる家族が同伴し帰宅する。

3 参加にあたって新型コロナウイルス感染症感染防止、感染拡大予防対策として、①人と人との適切な距離を保つこと(密を避ける)、②熱中症対策を講じた上での適切なマスクの着用、③手指の洗浄と消毒、④就寝時は1人1張のテントの使用を徹底する。

上記記載の件につきましては、東京連盟ホームページおよび18NSJ東京連盟ポータルサイトへ掲載します。

東京連盟が運営する中央会場（大田ベース、八王子ベース）は予定通り開催いたします。なお、日本国政府および東京から「まん延防止等重点措置」等が発出された場合、改めて対応についてお知らせします。

御理解、御協力をお願いいたします。

